

令和3年8月12日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から「令和3年上半期における少年非行等の概況について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 令和3年9月中の行事予定について

警務部から前記事項について報告がありました。

(2) ヘルスケアアプリ事業の実施について

警務部から前記事項について、「県警察におけるBMI25以上の肥満者率が常に全国警察の中でも上位であることから、生活習慣の改善、健康管理意識の醸成及び健康習慣の定着化を推進することを目的に、健康管理アプリケーションを活用したヘルスケア事業を実施している。」旨の報告がありました。

公安委員から「警察官の肥満者率が高いと聞いて意外だった。職員が健康を維持するような健康管理施策について、一過性のものにならないように工夫してもらいたい。アプリを使用して健康管理を行っている企業を知っているが、そこは各個人がデータ管理だけを行うのではなく、皆でデータを供覧して他の人と比較することで競い合い、ゲーム感覚で楽しくやっていた。競争意識を高めるような方法も検討してはどうか。」旨の意見がありました。

(3) 学級対抗教養効果測定競技大会の実施結果について

警務部から前記事項について、「日頃の教養、訓練により培った技能及び体力を警察学校各学級ごとに測定し、教養効果を検証するとともに、各期、各学級の融和団結、士気高揚を図ることを目的に、学級対抗教養効果測定競技大会を実施した。」旨の報告がありました。

公安委員から「単純に記録で競うのではなく、入校当初と比較した伸び率を評価する工夫をしたことは非常に面白い取組だと思う。個人により状態は違うので、学生一人一人の成長率に注目することは大事である。コロナ禍ではあるが、皆の団結力を高めるための取組等も今後は検討してもらいたい。」旨の意見がありました。

(4) 令和3年上半期における少年非行等の概況について

生活安全部から前記事項について、刑法犯少年の検挙・補導状況、不良行為少年の補導状況、福祉犯の検挙状況等の概況についての報告がありました。

公安委員から「教育委員会と警察との連携について検討することで、非行問題が少しでも改善できるのではないかと思う。日本全体で子供の人口が減少している中、単純に数年前と比較するのは実態を見誤る可能性がある。沖縄と他県との子供の人口の増減に関する統計から分析する視点も必要ではないか。非行防止教室では統計とか教科書

的なものではなく、子供の目線で見ると、何が一番訴えた方が効果があるのかという視点から教材をセレクトしてもらいたい。」旨の意見がありました。

(5) 令和3年上半期の地域警察官による検挙状況について

地域部から前記事項について、「地域警察官による刑法犯検挙件数は前年同期と比較して減少しているが、地域警察官一人あたりの検挙件数及び職務質問による刑法犯の検挙件数は全国でも上位である。」旨の報告がありました。

公安委員から「犯罪の要因や質、種類について、その増減を分析することは大事である。刑法犯検挙件数が全国上位ということは大変素晴らしい。地域警察官は、普通に生活している人にとってはすごく身近な存在であり、検挙件数が全国上位であることは県民の安全・安心につながることなので、引き続き頑張ってもらいたい。」旨の意見がありました。

(6) 令和3年上半期における捜査支援室の取組状況について

刑事部から前記事項について、「捜査支援室は、防犯カメラの画像分析等を行い各部門の捜査を支援している。支援要請件数は、平成30年から毎年倍増しており、本年6月末時点で昨年1年間と同程度の要請がある。今後の取組として、長期視点に立った人材育成や捜査支援分析の高度化、装備資機材の整備等、捜査の充実に努めたい。」旨の報告がありました。

公安委員から「IT技術が進化し、それによって省力化出来た分を捜査や本来的な仕事時間を使えるのは良いことである。色々な機会を捉えて、県民の安全・安心に係る部分に必要なと思われる資機材等の整備を戦略的に行う必要があるのではないか。各部門で共通した部分を切り出して、そこに特化した人材育成を行い、それを皆で共通利用するということは、大きな仕組みとして優れていると感じた。人材育成が一番大切だと思うので、しっかりと取り組んでいただきたい。」旨の意見がありました。

(7) 放置駐車車両違反金の未収金対策について

交通部から前記事項について、「平成18年の道路交通法改正により、車両使用者に対して放置違反金の納付を命ずることが出来るようになったが、収入未済額と時効に伴う不納欠損額が課題であったことから、「不納欠損額の圧縮」を重点に、未収金対策を強力に推進した結果、令和2年度には収入未済額及び不納欠損額が過去最少となった。今後も、未収金対策に取り組んでいく。」旨の報告がありました。

公安委員から「かなりすごい成果だと思う。逃げ得を許してはならないので、今後とも適正に対処してもらいたい。」旨の意見がありました。

(8) 広域緊急援助隊と航空隊とのホイスト実機訓練の実施について

警備部から前記事項について、「ホイスト救助活動は、高難度救助活動といわれており、有事に備えて、救助技術の向上及び航空隊との連携強化を図り、災害発生時における各種活動に万全を期すため、訓練を実施した。今後も継続して実施し、救助技術の向上及び知識の習得に努め、災害対処能力の強化を図っていきたい。」旨の報告がありま

した。

公安委員から「二次災害を起こさないためにも、日頃の訓練がとても大事であり、それを丹念に行っていることは素晴らしい。海上での救助等様々なバリエーションでの救助活動が想定されると思うので、日頃からしっかりした訓練を行い万全を期してもらいたい。」旨の意見がありました。

## 2 本部長総括

本部長から「本日も幅広く報告させていただいた。BMI25以上問題については、引き続き職員の健康管理対策に取り組んでまいりたい。また、少年の非行問題に関しては、年当初から青少年の覚醒剤事件に端を発して、当県ではかなり大きな問題となっている。教育庁と県警察との連携ということで、生活安全部を中心に連携を図っているところである。委員御指摘の統計のあり方については、分析のやり方次第で、対策もより効果的になっていくと思うので、分析等をしっかりと行い、また、青少年の健全育成の観点から、関係機関と連携して取り組んでまいりたい。」旨の総括がありました。

## 3 決裁・報告等(6件)

警備部

- ・ 警備情勢について

警備第二課

- ・ 警察職員の援助要求の取下げについて

交通規制課

- ・ 沖縄県高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案の提出について

監察課

- ・ 9月議会の提出議案の決裁について

警務課

- ・ 沖縄県警察公式SNSの活用状況について

総務課

- ・ 九州管区内公安委員会連絡会議(第36回定例会)における協議テーマの選定について

## 4 決定・裁定(1件)

運転免許管理課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について